

2022年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社 南日本銀行

上場取引所

福

コード番号 8554 URL https://nangin.jp/

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 齋藤 眞一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 田中 暁爾

TEL 099-226-1111

四半期報告書提出予定日

2021年8月12日

特定取引勘定設置の有無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常和	J益	親会社株主に帰属 利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	4,228	3.8	1,064	29.5	734	3.6
2021年3月期第1四半期	4,397	8.7	821	43.0	762	98.9

(注)包括利益 2022年3月期第1四半期 757百万円 (35.7%) 2021年3月期第1四半期 1,179百万円 (351.7%)

	•	
	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2022年3月期第1四半期	85.72	39.31
2021年3月期第1四半期	89.17	40.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	869,645	43,524	5.0
2021年3月期	862,512	43,148	5.0

(参考)自己資本 2022年3月期第1四半期 43,505百万円 2021年3月期 43,128百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計・期末株式引受権・期末新株予約権・期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してお ります。

なお、「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2 配当の状況

Z. HO — 07.1/1/10								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭			
2021年3月期		0.00		25.00	25.00			
2022年3月期								
2022年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年 3月期の連結業績予想(2021年 4月 1日~2022年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属	親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	650	49.5	400	62.2	38.44
通期	1,400	20.9	900	47.1	89.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	8,096,430 株	2021年3月期	8,096,430 株
2022年3月期1Q	50,191 株	2021年3月期	49,865 株
2022年3月期1Q	8,046,465 株	2021年3月期1Q	8,046,973 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性もあります。

○種類株式の配当の状況 普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

		年間配当金								
	第1四半期	月末	第2四半	期末	第3四半	胡末	期	末	合計	-
(A種優先株式)	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2021年3月期	_		0	00	_		59	80	59	80
2022年3月期	_									
2022年3月期(予想)			0	00	-		60	30	60	30

【添付資料】

1.	当四半期決算に関する定性的情報	
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
	(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	四半期連結財務諸表及び主な注記	
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	(3) 継続企業の前提に関する注記	6
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
	(5) 追加情報	6
	(6) 重要な後発事象	6
4.	2022年3月期 第1四半期決算説明資料	
	(1) 損益の状況 (単体)	7
	(2) 金融再生法開示債権	8
	(3) 自己資本比率(国内基準)(連結)	8
	(4) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	9
	(5) 預金・貸出金の残高 (単体)	9
	(6) 預り資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金や有価証券売却益の減少等により、前年同四半期に比べ1 億69百万円減少し、42億28百万円となりました。

経常費用は、有価証券売却損や営業経費の減少等により、前年同四半期に比べ4億13百万円減少し、31億63百万円となりました。

この結果、当第1四半期の経常利益は、前年同四半期に比べ2億43百万円増加し、10億64百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の減損損失計上により、前年同四半期に比べ28百万円減少し、7億34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の連結財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。 総資産は、前連結会計年度末に比べ71億33百万円増加し、8,696億45百万円となりました。 預金は、前連結会計年度末に比べ67億93百万円増加し、7,828億62百万円となりました。 貸出金は、前連結会計年度末に比べ37億2百万円減少し、5,866億58百万円となりました。 有価証券は、前連結会計年度末に比べ2億66百万円増加し、805億12百万円となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報 2021年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより、その他有価証券のうち時価のある株式及び受益証券の評価について、連結決算期末月1ヵ月平均に基づいた市場価格等に基づく時価法から、連結決算日の市場価格等に基づく時価法に変更しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
	(2021年3月31日)	(2021年6月30日)
資産の部		
現金預け金	169, 817	179, 946
商品有価証券	11	6
金銭の信託	390	389
有価証券	80, 246	80, 512
貸出金	590, 360	586, 658
外国為替	655	655
リース債権及びリース投資資産	1, 920	1,841
その他資産	12, 127	12, 462
有形固定資産	11, 955	11,850
無形固定資産	911	895
退職給付に係る資産	2, 401	2, 545
繰延税金資産	971	815
支払承諾見返	3, 844	3, 883
貸倒引当金	△13, 102	△12, 819
資産の部合計	862, 512	869, 645
負債の部		
預金	776, 069	782, 862
借用金	30, 000	30, 000
その他負債	7, 303	7, 313
退職給付に係る負債	400	352
睡眠預金払戻損失引当金	108	94
偶発損失引当金	400	401
再評価に係る繰延税金負債	1, 237	1, 214
支払承諾	3, 844	3, 883
負債の部合計	819, 364	826, 121
純資産の部		
資本金	16, 601	16, 601
資本剰余金	8,880	8, 880
利益剰余金	14, 416	14, 822
自己株式	△153	△153
株主資本合計	39, 745	40, 15
その他有価証券評価差額金	940	944
土地再評価差額金	2, 565	2, 513
退職給付に係る調整累計額	△122	△104
その他の包括利益累計額合計	3, 382	3, 35
非支配株主持分	19	19
純資産の部合計	43, 148	43, 524
負債及び純資産の部合計	862, 512	869, 645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
経常収益	4, 397	4, 228
資金運用収益	3, 437	3, 405
(うち貸出金利息)	2, 990	2, 980
(うち有価証券利息配当金)	325	291
役務取引等収益	353	379
その他業務収益	226	123
その他経常収益	380	319
経常費用	3, 576	3, 163
資金調達費用	60	35
(うち預金利息)	53	27
役務取引等費用	596	542
その他業務費用	180	19
営業経費	2, 598	2, 528
その他経常費用	141	37
経常利益	821	1, 064
特別利益	29	_
固定資産処分益	29	_
特別損失	0	77
固定資産処分損	0	2
減損損失		74
税金等調整前四半期純利益	850	987
法人税、住民税及び事業税	8	151
法人税等調整額	79	101
法人税等合計	87	252
四半期純利益	762	735
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	762	734

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	762	735
その他の包括利益	416	22
その他有価証券評価差額金	404	3
退職給付に係る調整額	12	18
四半期包括利益	1, 179	757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 178	757
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

(5) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の 見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重 要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

(6) 重要な後発事象

(第三者割当によるB種優先株式の発行)

当行は、2021年7月5日開催の取締役会において、第三者割当によるB種優先株式の発行を決議いたしました。

1. B種優先株式の概要

(1)募集株式の種類株式会社南日本銀行B種優先株式(2)募集株式の数850,000株(3)払込金額1株につき10,000円(総額金8,500,000,000円)(4)増加する資本金の額1株につき5,000円(総額金4,250,000,000円)(5)増加する資本準備金の額1株につき5,000円(総額金4,250,000,000円)

(6) 募集方法 第三者割当の方法による

(7) 申込期間 2021年7月6日から2021年9月29日まで

(8) 払込期日 2021年9月30日

2. 調達する資金の具体的な使途

B種優先株式の発行により調達した差引手取概算額8,425,000,000円については、 払込期日以降に貸出金に充当する予定です。

4.2022年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の状況(単体)

◇コア業務純益

・コア業務純益は、貸出金利息が前年同期比10百万円減少したものの、役務取引等利益が増加したことや、経費が前年同期比79百万円減少したこと等により、前年同期比1億57百万円増加し、7億1百万円となりました。

◇経常利益・四半期純利益

・経常利益については、コア業務純益が増加したことや、国債等債券損益が前年同期比58百万円増加したこと、また貸倒引当金戻入益が前年同期比62百万円増加したこと等により、前年同期比2億44百万円増加の10億64百万円、四半期純利益は、固定資産の減損損失計上により、前年同期比28百万円減少の7億34百万円となりました。

(単位:百万円)

	2022年3月期	2021年3月期
	第1四半期	第1四半期
	(3ヶ月間) 前年同期比	3ヶ月間)
	3,209 135	3,074
(コア業務粗利益)	(3,105) (78)	
資 金 利 益	3,277 \triangle 2	3,279
うち貸出金利息	2,982 \triangle 10	2,992
2	Δ 171 81	△ 252
その他業務利益	104 58	46
経費(臨時処理分を除く)	2,404 \triangle 79	2,483
人 件 費	1,296 \triangle 56	1,352
	940 \triangle 28	968
1 ⁷	167 5	162
	805 215	590
コ ア 業 務 純 益	701 157	544
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	676 185	491
— — — — — — — — — — — — — — — — — — —		431
業務 純 益	805 215	590
うち国債等債券損益	104 58	46
ログラロ 原 守 原 労 原 血 臨 時 損 益	258 28	230
うち不良債権処理額②	0 54	△ 54
うち貸倒引当金戻入益③	288 62	226
うち株式関係損益	0 30	△ 30
経 常 利 益	1,064 244	820
	∆ 77	28
税引前四半期純利益		
法 人 税 等 合 計	986 137 252 165	849 87
" -		
四 半 期 純 利 益	734 △ 28	762

2022年3月期 第2四半期予想 (6ヶ月間)

650

400

与信関係費用(①+②-③)	△ 287	△ 6	△ 281
---------------	-------	-----	-------

(2) 金融再生法開示債権

(部分直接償却は実施しておりません。)

①単体 (単位:百万円)

	2021年6月末			2020年6月末
	2021年0万木	2020年6月末比	2021年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,441	△ 414	△ 582	6,855
危険債権	19,963	1,228	△ 254	18,735
要管理債権	5,171	△ 1,070	△ 269	6,241
合 計(A)	31,575	△ 256	Δ 1,106	31,831
正常債権	560,559	8,946	△ 2,547	551,613
総与信合計(B)	592,135	8,691	△ 3,653	583,444
開示債権比率(A/B)	5.33%	△0.12%	△0.15%	5.45%

(丰位:日2717)
2021年3月末
7,023
20,217
5,440
32,681
563,106
595,788
5.48%

[※] 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の2021年6月末の開示債権比率は、4.83%となります。

②連結 (単位:百万円)

	2021年6月末			2020年6月末
	2021年0万木	2020年6月末比	2021年3月末比	2020年0万木
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,441	△ 414	△ 582	6,855
危険債権	19,963	1,228	△ 254	18,735
要管理債権	5,171	△ 1,070	△ 269	6,241
合 計(A)	31,575	△ 256	△ 1,106	31,831
正常債権	560,079	9,026	△ 2,547	551,053
総与信合計(B)	591,655	8,771	△ 3,653	582,884
開示債権比率(A/B)	5.33%	△0.13%	△0.15%	5.46%

(+ = : = : : : : : : : : : : : : : : :
2021年3月末
7,023
20,217
5,440
32,681
562,626
595,308
5.48%

[※] 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の2021年6月末の開示債権比率は、4.83%となります。

(3) 自己資本比率(国内基準)(連結)

2021年9月末(予想値) 連結自己資本比率 10.2%程度

(参考)
2021年3月末(実績)
8.46%

⁽注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (連結)

(単位:百万円)

			2021年6月末				2020年	6月末	
		時価	評価差額	預		時価	評価差額	預	
				うち益	うち損			うち益	うち損
そ(の他有価証券	78,788	1,287	2,168	880	78,923	850	2,168	1,318
	株式	3,919	323	914	591	3,982	362	769	406
	債券	60,964	685	725	39	61,280	759	870	110
	その他	13,904	278	528	249	13,661	△ 271	529	801

2021年3月末					
時価	評価差額	額			
		うち益	うち損		
78,553	1,259	2,128	869		
4,321	674	1,073	398		
61,177	658	742	83		
13,055	△ 73 313 38				

- (注) 1. 「評価差額」は、各連結会計期間末日時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。ただし、2020年6月末及び2021年3月末の株式及び受益証券については、各連結決算月の1ヵ月平均に基づいた市場価格等に基づく時価との差額を計上しております。
 - 2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

		2021年6月末					2020年	6月末	
	Ī	帳簿	含み損	益		帳簿	含み損	益	
		価額		うち益	うち損	価額		うち益	うち損
満期保有目 の債券	的	766	Δ 11	1	11	843	Δ7	0	8

2021年3月末					
帳簿	含み損益				
価額	うち益うち損				
767	Δ 13	-	13		

(5) 預金・貸出金の残高 (単体)

(単位:百万円)

		2021年6月末	2020年6月末		
		2021年0万木	2020年6月末比	2021年3月末比	2020年0月末
預	金 (末残)	783,066	14,642	6,841	768,424
	うち個人預金	545,097	1,925	3,077	543,172
	うち法人預金	218,842	10,683	1,866	208,159
貸	出 金 (末残)	587,138	8,764	△ 3,702	578,374
	うち中小企業・個人向貸出	551,649	8,479	△ 4,307	543,170

2021年3月末
776,225
542,020
216,976
590,840
555,956

(6) 預り資産残高

(単位:百万円)

		2021年6月末	2021年6日本		2020年6月末
		2021年0万木	2020年6月末比	2021年3月末比	2020年0月末
合	計	97,740	8,362	2,230	89,378
	投資信託	11,942	1,440	516	10,502
	個人年金保険等	81,705	6,059	1,227	75,646
	公共債	4,092	862	487	3,230

2021年3月末			
95,510			
11,426			
80,478			
3,605			